

向丘中学校区だより



2019年(平成31年)2月28日(木)第3号
発行:向丘中学校区小中一貫教育推進協議会

向丘中学校区小中一貫教育の様子をお知らせします。

小学校と中学校の交流

★オープンスクール★

1月22日(火)、向丘中学校にてオープンスクールが行われました。高島小学校と水呑小学校の6年生が、4月から通う中学校生活を体験しました。開会行事に続いて、事前に選択していた授業・部活動を体験しました。



生徒会役員さんの話を真剣に聞いていました。



部活 卓球



授業 理科



部活 吹奏楽



部活 野球



部活 ソフトテニス



授業 家庭科

6年生にとっては、初めてのことが多くて、少し戸惑ってしまったところもあったかもしれませんが、しかし、部活動の体験では、中学生の先輩や先生の話を実際に集中して聞いて打ち込んでいる姿は、もう、中学生になったようでした。

★小中合同 あいさつ運動(水呑小)★

2月13日(水)、向丘中学校の新執行部の生徒と水呑小学校児童会の児童が、水呑小学校の校門に立ち、一緒にあいさつ運動を行いました。

大きなお兄さんやお姉さんがおられる中、挨拶ロードを通る小学生は、少し恥ずかしがりながら挨拶をしていました。知っている中学生の顔を見ると手を振るなど、ほほえましい場面もありました。小学校と中学校が触れ合える絶好の機会でした。3月には、高島小学校で実施する予定です。



「子ども主体の学び」となる授業づくり

★授業研究 水呑小学校★

1月17日(木)水呑小学校にて、研究授業が行われました。

【4年生 国語「うなぎのなぞを追って」】

私に付いた力は、大事な文章は何なのかを考えるということです。友だちと考えを出し合いながら、まとめていく中で、「要約」とは、目的に応じて文章を短くするものだということが分かりました。(児童振り返りより)



【6年生 国語「海の命」】

「海の命とはどういうことか。」という児童の疑問から、主体的に話し合いがはじまった。考えが広がるとともに、児童の意見がつながり、まとまっていく様子が見られました。(協議会より)

